

# とやま水素インフラ・次世代自動車研究会

## 平成30年度 水素インフラ 第1回技術セミナー ～水素活用の最新技術と先進地域の取り組み～

### 開催のお知らせ

「とやま水素インフラ・次世代自動車研究会」では、最新の技術や市場動向に関する情報の提供及び、次世代自動車や水素エネルギーに関連する新商品・新技術の開発を支援します。

今回のセミナーは富山県立大学工学部と山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センターから講師をお招きし、水素製造から輸送・供給・活用までの現状と将来に向けての新しい技術をわかりやすく説明していただくとともに、燃料電池の本格普及に向けての技術研究と、水素社会実現に関しての山梨県における取り組みについて紹介していただきます。水素社会や次世代自動車の将来展望に関しての情報収集にお役立てください。

#### 【開催概要】

- 日 時：平成30年7月3日(火) 14:00～16:40 (受付 13:30～)
- 会 場：富山技術交流ビル 2階 研修室 (富山市高田 529 番地)
- 定 員：50名
- 受講料：無 料
- 申込締切：平成30年6月28日(木) 定員になり次第、締め切ります

#### 【講演】

- 講演1：『水素製造から貯蔵、利用までの水素エネルギー最先端技術』  
[講 師] 公立大学法人富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科  
准教授 脇坂 暢 氏
  - ・水素社会実現のためには、水素製造だけでなく貯蔵・利用技術の革新的な基盤技術の創出が必要となります。本講演では、NEDO ならびに JST で推進されている水素エネルギー貯蔵・利用に関する最先端研究を紹介いたします。また、3月に策定された「とやま水素エネルギービジョン」を通じて富山県での水素インフラの未来像を解説いたします。
  - ・水素製造から貯蔵、利用までの一連の技術について簡単な実験も行います。お楽しみに！
- 講演2：『燃料電池の本格普及に向けた山梨大学における取り組み』  
～燃料電池自動車用材料研究の最先端と水素社会実現に向けた  
山梨における取り組み～  
[講 師] 国立大学法人山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター  
センター長 飯山 明裕 氏
  - ・山梨大学では、家庭用燃料電池エネファームや燃料電池自動車の本格普及に資するため、燃料電池の高出力・高耐久・高効率化のための触媒と電解質材料の材料研究などに取り組んできています。またそれらの成果をもとに、水素・燃料電池関連の新産業を創造して水素社会を実現するための活動を、山梨県と連携して取り組んできています。その最新の内容について紹介します。

#### 【お申込み・お問い合わせ先】

公益財団法人富山県新世紀産業機構 インノベーション推進センター 連携促進課 菊井  
〒930-0866 富山市高田 529 番地 TEL 076-444-5636 FAX 076-433-4207  
e-mail : m.kikui@tonio.or.jp